

都道府県名

東京都

種類名・学名	'御衣黄' (ギョイコウ) <i>Cerasus</i> Sato-zakura Group 'Gioiko'		
発祥地	荒川堤	主な植栽地	新宿御苑ほか
作出・発表年等	江戸時代以前 昭和13 (1938) 年 三好 學	母種・系統	ヤマザクラ系
主な特徴 いわれなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高木になり、枝がやや斜上して横に広がる。</li> <li>・ 開花と同時に淡褐色の葉が開く。花弁数が10～15枚の八重咲きで花の径は2.5～5cmほど。初めは淡黄緑色に咲き、散り際は淡い紅色が混じる。</li> <li>・ 遺伝子解析により '鬱金' と同一の種類で枝変わりの突然変異種とされる。</li> </ul>		



樹形：新宿御苑 花序：長野県山ノ内町